

【高校生ワークショップ デザインゲーム 開催概要報告】

日 時 : 平成27年10月12日(月・祝) 9:00~18:00

場 所 : 會津稽古堂 3階 研修室2・3

参加者 : 市内高校生25名

実施内容 : 手軽に扱える建物模型を使い「街並み」について考えるワークショップを開催しました。
今回のテーマは「未来へつなぐ会津若松駅前広場を考える」です。テーマに沿って議論し、自分たちが考えたアイデアを模型で表現します。人に伝えるためのプレゼンテーション資料づくりを通して、まちづくりへの理解を深めました。

テーマ : 「未来へつなぐ会津若松の駅前広場を考える」

対象地 : 会津若松駅前広場及び周辺地区

考えること: (ア) まちづくりにおける駅前広場の役割 (大町通り等とのつながり)

(イ) 公共交通等の起点としての効果的な導線 (駅前広場の機能とデザイン)

(ウ) JR 貨物ヤード等の有効活用

1. 実施内容

① 違う学校や学年の高校生6~7名でグループをつくり、4グループに分かれて作業しました。

② <レクチャー>

会津若松駅周辺の現状や、他市の事例紹介、まちづくりの考え方やデザインの視点について説明しました。



③ <ディスカッション>

グループごとに会津若松駅周辺のテーマを決め、アイデアを出し合いディスカッションしました。出されたアイデアをまとめて、グループごとの設計図とキャッチフレーズを決めました。



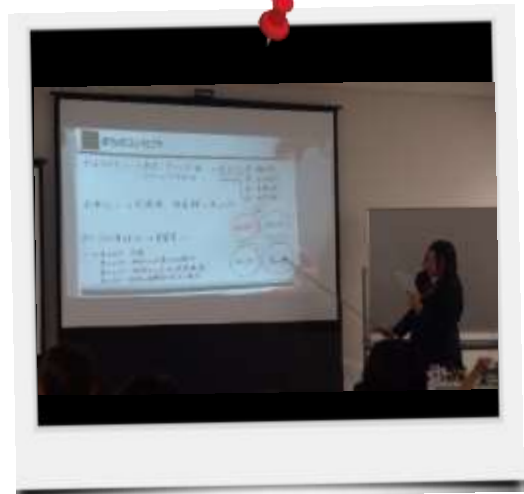
④ <模型制作・プレゼン資料作成>

ディスカッションのイメージを、模型を使って具体的な形で表現しました。また、自分たちのアイデアを人に伝えるためのプレゼン資料を作成しました。



⑤ <プレゼン>

グループごとにプレゼン資料と模型をつかって、グループの計画を説明・発表しました。



赤グループ



黄グループ



緑グループ



青グループ

